84歳朝比奈隆氏 モテてます

世界最長老の現役指揮者

5度目のベートーベン全集 7月大阪で60周年コンサート

世界で最長老の現役指揮者、朝比奈隆氏(四)＝神戸市在住＝が最近ブームになっている。ここ一年は史上最多の五度目のベートーベン交響曲全集をはじめ、コンパクトディスク(CD)が続々と発売され、演奏会のチケットも入手しにくい状態だ。

専門家の間では、日本人好みのドイツ系作曲家の音楽を重厚な音でじっくり聞かせる演奏スタイルが、本物志向の時代の中で再評価されているため、という。

デビュー六十周年記念コンサートも七月十四日に大阪フェスティバルホールで開かれるなど、朝比奈人気は当分続きそうだ。

遅めのテンポでオーケストラをたっぷり響かせる同氏の指揮は「ドイツ音楽の雄大なスケールが伝わり感動的。小ざれいにまとまっているだけの最近の演奏とは一味違う」(演奏会に来た三十歳代前半の男性)と好評だ。

こうした伝統的なスタイルが、同氏の指揮に触れた経験のない三十歳前後のクラシック音楽ファンに強くアピール。平成二年に出た四度目のベートーベン交響曲全集(六枚組、一万三百円)はこれまでに約五千組も売れて異例のヒットになり、大阪には「朝比奈コーナー」を設けたレコード・CD店も登場した。

また、演奏会は二千人以上入るホールが常に満員で、聴衆の半分は三十歳前後。回数の少ない東京では、チケットが外国の有名なオーケストラ並みにすぐ売り切れるため、朝比奈氏の本拠地である大阪まで、わざわざ聞きに来る熱心な人もいる。

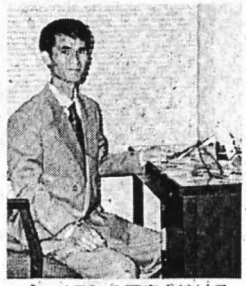
こうしたブームに同氏は「孫のような人が八十歳を超えた人間の表現を熱心に聞いてくれ、芸術家みょうりに尽きる。健康状態も良く、まだまだ頑張る」と話している。

朝比奈隆氏

ブーメラン

なぜ戻るのか

大阪経大助教授が研究


ブーメランの研究を続ける大阪経済大の西山助教授(大阪市東淀川区の同大学研究室で)

ブーメランがなぜ正確なを教える先生が素朴な疑問を追い続けてゼミのテーマ飛行軌跡を描いてUターンに取り上げたり、遊具としし手元に戻るのか―。最近、アウトドアレジャーや競技での普及に取り組んでいて人気上昇のブーメランについて、大阪の大学で数学(大阪市東淀川区)の西山豊助教授(四)で、数理科学が専門。「生活の中の数理をふまじめに学ぶ」をモットーに、これまで「卵はなぜ卵型か」「鉛筆はなぜ六角形?」と身近な疑問を数式に置き換え、とかく敬遠されがちな数学を親しみやすいものに変えてきた。

数理で原理解明へ ゼミテーマに

神戸市内の団体が、くも膜下出血で入院したスリランカ人留学生に対し国が生活保護を適用しなかったことで訴訟を起こしている運動への支援を訴えた。

静岡からは、フィリピンの女性が国民健康保険に未加入だったため、出産費用をカンパで賄ったケースが紹介された。

集会では、群馬、神奈川両県が病院に対し未払い医療費を補てんする制度を未年度から予算化したことを評価、今後各自治体に広げる取り組みが必要なことも強調された。

自治体の動きは、平成二年に厚生省が超過滞在の外国人に対して生活保護の医療扶助を打ち切って以来、医療費未払いが急増。東京都などが本来は行き倒れている病人救済のためだった「行旅病人取扱法」の適用を復活した。

しかし東京都は「法の許す限り適用する」としているものの、認定したのは申請者の半数。同連絡会は、認定基準が厳しく、日系ペルー人女性が交通事故で肩を複雑骨折、全治三カ月だったが、通院で済んだという理由で認定を外されたと指摘する。

支援団体の動きでは、横浜の「みなとまち健康互助会」(一昨年十一月設立)は、月二千円の会費で外国人が国民健康保険並みに医療費の三割で治療が受けられる。現在、会員は五十二人、二十四百人。「従来ならまず医者にかからなかったと思われる風邪や腹痛など軽い症状で受診するようになった。早期発見、早期治療に一円玉を開いた」と同互助会は話している。

国際互助組合プライト(東京・池袋)は今年三月誕生。通院治療費に限るが七割を返還する。会費月二千円。会員登録に住所を記入する必要がなく、滞在期間が切れた外国人も安心して加入できるため、会員は千百人を超えた。既に約五十人に治療費を返還したという活動状況が報告された。

〈地階〉食品ワンデーサービス
きょう得の日替り奉仕品
(千両)タラ煮 (100g)……580円
(土井志ば漬本舗)ゆず大根 (1袋)……360円
(いずれも税別価格)
京都近鉄百貨店

医療に生活保護を

支援団体全国集会 国に復活を要請へ

「不法滞在」外国人

在日外国人に対する医療制度改善を求める「すべての外国人に医療保障を5・30全国集会」が三十日、横浜市内で開かれ、ボランティア団体のメンバーや病院のケースワーカーら約百五十人が参加した。集会は、「不法滞在」外国人の医療に生活保護の適用復活を厚生省に働き掛けていくことを決めた。

宮城、静岡、長野などの八団体が外国人医療の実態を報告。外国人に医療費未払いが急増したのは、厚生省が平成二年十月、「不法滞在」の外国人へ生活保護を認めなくなったことが原因だ、と批判集中。

神戸市内の団体が、くも膜下出血で入院したスリランカ人留学生に対し国が生活保護を適用しなかったことで訴訟を起こしている運動への支援を訴えた。

静岡からは、フィリピンの女性が国民健康保険に未加入だったため、出産費用をカンパで賄ったケースが紹介された。

集会では、群馬、神奈川両県が病院に対し未払い医療費を補てんする制度を未年度から予算化したことを評価、今後各自治体に広げる取り組みが必要なことも強調された。

自治体の動きは、平成二年に厚生省が超過滞在の外国人に対して生活保護の医療扶助を打ち切って以来、医療費未払いが急増。東京都などが本来は行き倒れている病人救済のためだった「行旅病人取扱法」の適用を復活した。

しかし東京都は「法の許す限り適用する」としているものの、認定したのは申請者の半数。同連絡会は、認定基準が厳しく、日系ペルー人女性が交通事故で肩を複雑骨折、全治三カ月だったが、通院で済んだという理由で認定を外されたと指摘する。

支援団体の動きでは、横浜の「みなとまち健康互助会」(一昨年十一月設立)は、月二千円の会費で外国人が国民健康保険並みに医療費の三割で治療が受けられる。現在、会員は五十二人、二十四百人。「従来ならまず医者にかからなかったと思われる風邪や腹痛など軽い症状で受診するようになった。早期発見、早期治療に一円玉を開いた」と同互助会は話している。

国際互助組合プライト(東京・池袋)は今年三月誕生。通院治療費に限るが七割を返還する。会費月二千円。会員登録に住所を記入する必要がなく、滞在期間が切れた外国人も安心して加入できるため、会員は千百人を超えた。既に約五十人に治療費を返還したという活動状況が報告された。

悲惨な実態を報告

三十日開かれた外国人の医療保障を求める全国集会では、出産直前まで働いて緊急入院、そして多額の治療費が未払いに―というケースなど国の対策不在の中で起きている悲惨な実態を報告。ボランティア団体が外国人の医療費を補助する会(松田瑞穂代表)が外国人医療について全国の病院から集めた二百の入院例を分析、発表した。入院した外国人のうち五六・四%が救急患者として受診。我慢を重ね重症化した後、やっと病院に行ったことを示している。

病名は、早産や切迫流産など出産関連が一番多く一八%。査証(ビザ)がないため定期検診を受けず出産直前まで劣悪な労働環境で働いていたのではないかと同連絡会は推定している。

6244人の埋葬名簿

沿海州で死亡抑留日本人

口く 鳥取日届 協に

戦後、シベリアに抑留され、沿海州内で死亡した日本人六千二百四十四人分の名簿が、来日中のロシア・沿海州平和委員会のラリサ・フェドトワ副議長から鳥取県の松永忠君・鳥取県日ロ協会理事長に手渡され、このほど公表された。

名簿は二百二十一ページ。出身地は載っていないが、沿海州の収容所で死亡した抑留者の埋葬地、死亡者の名前、生年月日、階級、死亡日時・場所などが記載されている。

松永理事長が昨年四月にシベリア強制抑留者の死亡埋葬地を調査するために口シアを訪問、その後、さらに詳しい調査を沿海州平和委員会に依頼していた。

戦後、シベリアなどに日本人捕虜が約六十三万人強制連行され、約六万人が現地で死亡したといわれている。

高田警視の合同葬に1200人

岡山

文民警察官としてカンボジアで活動中に殺害された高田晴行警視(三)＝二階級特進、実家は岡山県倉敷市水島南幸町＝の総理府国際平和協力本部と警察庁、岡山県警の合同葬が三十日、岡山市いずみ町の岡山武道館で営まれた。

合同葬には、遺族のほか、警察関係者ら約一千二百人が参列した。

葬儀委員長を務める河野官房長官、富沢首相の弔辞を石原官房副長官が代読し「安全対策にもっとやるべきことがなかったか心が痛む。君をのめい福を改めて祈った。

参列者らは最後に菊の花を祭壇にささげ、高田警視失った悲しみを乗り越え、カンボジアに恒久的な和平を築き上げる活動に今後も貢献していく」と述べた。

参列者らは最後に菊の花を祭壇にささげ、高田警視の冥福を改めて祈った。

バンダの毛皮転売 中国で男女死刑に

【香港30日共同】香港の中国通信社電によると、パンダの毛皮を転売して暴利を得た四川省の農民男女が、広東省で五万五千元(約百十万円)でパンダの毛皮を買い、広東省で五万五千元(約百十万円)で転売した。

二人は同年七月にも九千元(約十八万円)で買い付けて転売。八九年五月に一二人は一九八八年四月、四万千元(約二十二万円)で購入した毛皮を広州で転売しようとしたところを警察に逮捕されたという。中国では法律でパンダを貴重な動物として保護している。

死刑となったのは、鄧天順(三)、朱秀英(四)ら両被告。

そろばん日本一に波多野さん 一級

「そろばん日本一」を決める第四十七回国民珠算競技会(日本商工会議所、日本珠算連盟など主催)が三十日、長野県松本市で開かれ、珠算塾講師の波多野優香さん(二)＝写真、鶴ヶ島市朝霞西町＝が個人競技の部で七年ぶりに王座に返り咲き、三度目の日本一となった。

学校の部では、北海道立宗見沢東高が団体競技で、同校三年の児玉有希さん(一七)が個人競技で、それぞれ優勝した。

2分半の夢545億円 ダービー

日本ダービーを制したウイニングチケットと柴田騎手に熱い声援をおくる詰め掛けたファン(東京競馬場)

実力伯仲の混戦で、最後から惜しみない拍手が送られた。三十日、東京・府中の東京競馬場で行われた第六十回日本ダービー。約十六万六千六人が詰め掛け「二分半の夢」にかけられたお金は史上最高の五百四十五億円にも上った。

午後三時半、十八頭の優駿がスタート。直後にマルチマックスの南井克巳騎手を制覇したベテラン柴田政人騎手(四)に、満員のファンが熱い声援をおくる詰め掛けたファンの立ち走連映ず前間

西宮の市場37店を全焼

三十日午前四時二十分ごろ、兵庫県西宮市津門川町、「今津阪神市場」から出火、木造一部二階建て延べ約五百平方㍍(三十六店舗)と西隣の店舗兼マンション(鉄筋四階建て延べ約五百平方㍍、一店舗九世帯)を全焼するなどして、約三時間半後に消し止められた。けが人はなかった。西宮署などが出火原因を調べている。

調べでは、同市場は十六店舗が営業、うち五店舗が住居兼用で計十人が住んでいる。マンションには九世帯計十五人が住んでいる。